R-18
ADULT ONLY
セフレのセンパイ3

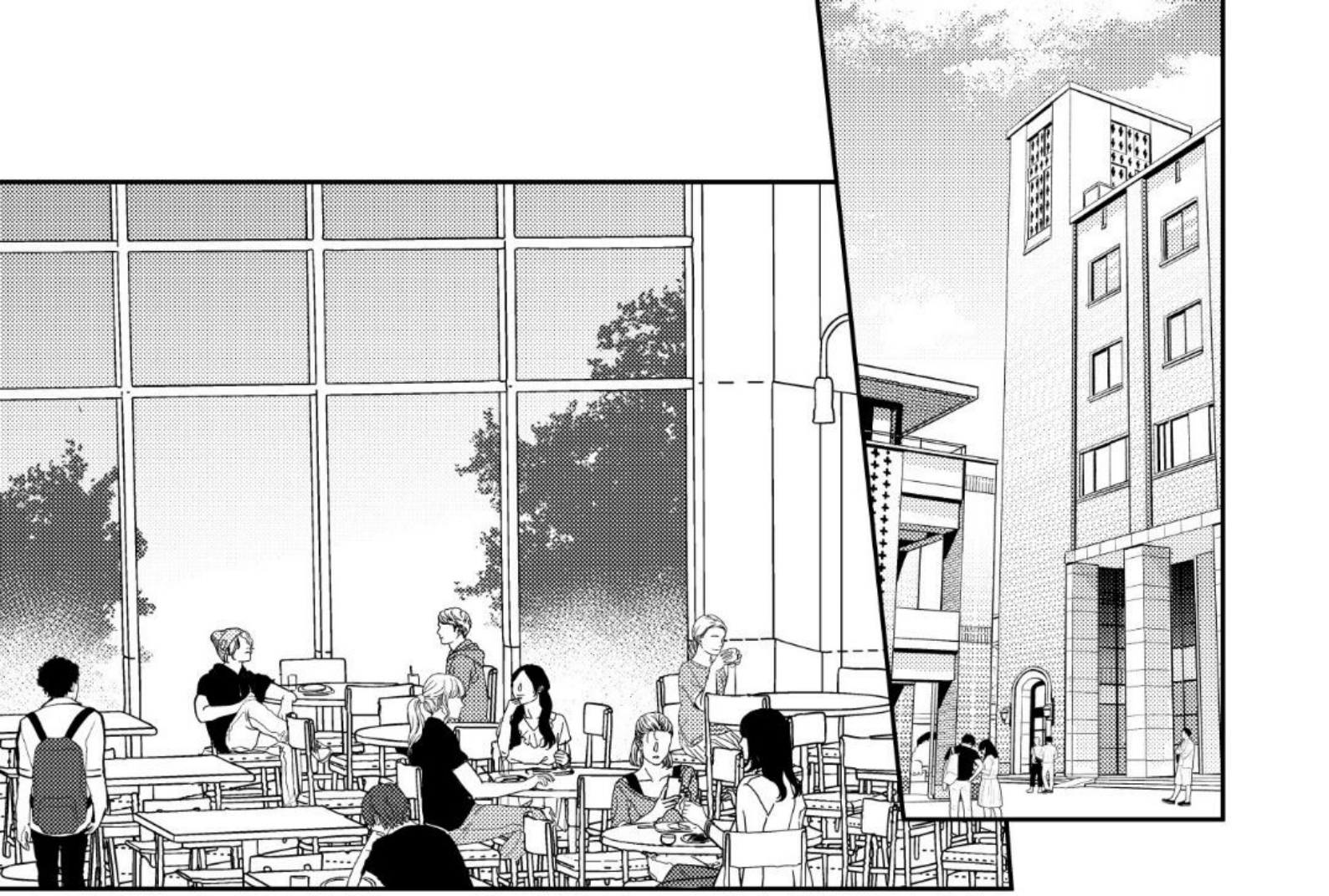
セフレのセンパイ3

ナナ先輩(20)

体の相性抜群のユーマとのセックスを
楽しんでいる性に奔放な先輩。
校内の男子生徒注目の的で
自分が下心満載の目で見られているのを
自覚している。

ユーマくん(18)

ナナに彼氏がいると勘違いしたまま
女の子からの告白を断ってまで
自分の童貞を奪ったナナとずるずる
セフレの関係を続けている。
内心ではナナが好きなこじらせヒロイン。



おーい
メシ行くぞー
待てよー
ハハハッ
はっ
まぁ♡
はっ
あぁ♡
あっ♡
パン
パン
はっ
はぁ♡
あっ♡
あ
はっ
パン
はっ
はぁ♡
あっ♡
あ

ガタッ
ガタン
はっ♡
いいっ♡
きもち
はっ
はっ
いっ♡
あっ♡
イクッ♡
はっ
あ…♡
ガタッ
ガタン

はー♡
はー♡
はー…
ありがとうね
ユーマくん
昼休みなのに
いえ…

新歓の日の夜に
俺の童貞を奪って
そのまま
セフレになった
ナナ先輩
あーあ…
もう時間ないや
一回しか出来て
ないけど仕方ないね
学校でするのも
スリルあって
興奮しちゃうけど
落ち着いて
思う存分できない
のがなぁ〜
すりすり

今や
ヤりたくなったら
呼び出されて
校内でも構わず
セックスしている
状態だ
あっ
やべ!!

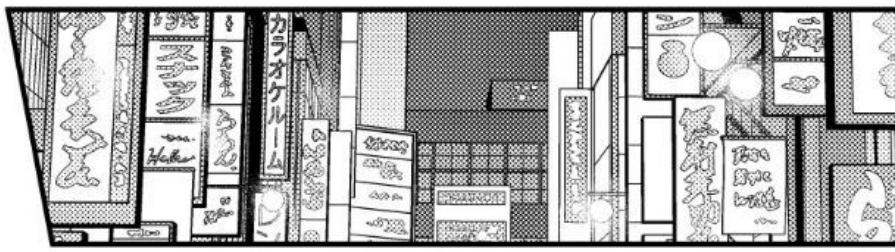
俺もう行かないと!
次の講義室ここから
遠いんですよ!
えっ
そうなんだ
ごめんね

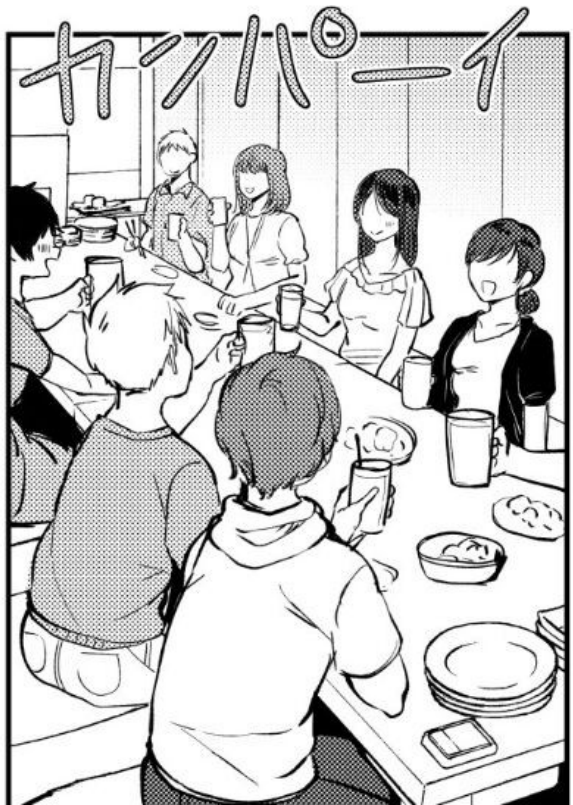
今日の飲み会
ユーマくんも
行くよね?
あ…はい
私もっ♪

先輩いつもこうして俺とヤ…って
あと飲み会も行ってますけど…
彼氏は…大丈夫なんですか？
…んー
…うんっなんだろ束縛しない感じの人だからさ
平気なんだ
そう…なんですね
平気なのか…？
こんな綺麗な人彼女にしといて…
そのおかげでというかそのせいでこんな爛れた行為しているわけなんだけど
じゃまた夕方にっ！
ああー…
かわいいな…

やっぱり俺
先輩しか…

女の子からの告白
断ったけど
これでよかった
かもな…まじで
ありえねェ
うらやま!
クソが
トモキ
めっちゃトモキ達に
どやされちまったん
だよなー…


カラオケルーム


ホームパーティ

ワイ
はあ…
ナナ先輩いるから
来たけど
ワイ
やっぱ
こういう雰囲気
俺苦手なんだよな…

根が陰キャ
なんだよ
キャッ
キ
あの時の
新歓もかなり
勇気出したっけ…
キャッ
キ

お～いユーマ～!?
ドカッ
ドンッ
何一人静かに飲んでんだよ
さすが女の子に告白されるモテ男さんはお高くとまってんのか～?
ケッ!!
ひくつの目～
違うってそんなんじゃねえ!
おっ♪この席よく見えんじゃん♡
何が
ナナ先輩♪
やっぱナナ先輩かわいいよなー!
あとおっぱいでかいし!
んぐっ

ゲスいぞ…
やわらかそーだよなー
はー…いいよな
まあ実際
すっげー柔らかいけど

おっ？なんだユーマ想像したか？
い…っやんなわけ…！
まあー想像するだけは自由だもんなー

あ～触ってみてぇー！
触って…るんだけどな
柔らかくてしっとりあたたかくて
先っぽはコリコリしてて…
まずい
ちょっと勃ってきたかも…
かぁ…

トモキ！
ナナ先輩
隣空いたぜ
行かね？
まじ!?
行こ行こ！
ほらユーマも！
いっやっ
俺は…いい！
いいからっ!!
なんか顔赤くね？
照れてんのか～!?
そんなんじゃ
いつまで経っても
DTのままだぜー!?
そうだよ
気取りやがって！
せっかくの告白も
振っちまうしよー！
あーん？
うるせえ！いじるな！
もう行けよ！
…
ぽっーーん
すげー
人気だな
ナナ先輩
お…
おじゃまします
いいよっ♫
本当だったら
いつまでも手の届かない
存在なはず
なんだけどな
今でもあんなに
囲まれて
近づき難い
感じしてるし…
話すするだけでも
精一杯だったろうに…
もぐ
どうしてこうなった
今やセフレ
なんてな

あっ
ねえねえ
先輩聞きました？
ユーマのやつ
うん？
何？
あいつね
こないだ…
――…
ね！
ありえねーですよ
マジで！
カラオケ歌公園
スイーツ&ガレット
スコールカフェ
よっしゃ!!
大部屋いける
ぞ～っ
やった～
二次会行くやつ
こっちな～

まじ～!?
あはは
アオレ歌う～!!

おいユーマ
歌わねーのか？
せっかく二次会
来たんだろ？
あー…俺は…
苦手だから
いいわ
んだよー
ノリわりーな！
だったら無理せず
帰ってもよかったんじゃ
ねーの？
いや…まあ…
雰囲気味わうだけで
楽しいし…はは
もーユーマ
そういうとこー！

ははは、
ヒュー
ウェーイ!!
本当は
こういうカラオケの
ノリも苦手
だっつーの
調子合わせるのも
疲れるし…
THE・「陽」な空気～☆

ナナ先輩
二次会呼ばれちゃった
ユーマくんも来て来て☆
19:50
わかりました
行きます
既読
19:51
でも帰るに
帰れないだろ

19:50
わかりました
行きます
既読
19:51
ポーン
ねえそろそろ
抜け出さない？
したくなっちゃった
20:45
719

は…っ
Drink Menu
ドリンクメニュー
Soft Drink
ソフトドリンク
カラオケ 歌公園
GRAND MENU
ポテト&フライドチキン
う…
くっ…
くちっ
くぷっ♥
くちっ
くちっ
ゾクゾク
ゾク
っあ…っ！
はっ
はっ
ぺろ
ぺろ
くち
しこっ
しこ
しこっ
はっ…
ぐぷぷっ
っあ！
あっ…！
ずろろろっ
さっきまで囲まれて人気者だった先輩が
そんな吸ったら…っ
はっ
あ…！
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
あ…!!
今俺のちんこしゃぶってる…！

こんなの…！
ビクッ
ぐっ
ビクッビクッ
我慢できねえ…!!
ぐぐっ
お…!!
ああ…
ぴゅるっ
ぴゅるるっ
んくっ
はっ
ぱっ
は…

先輩…こんな所で…
どーんこーんなあじまのアナテーゼ〜
大丈夫誰も入って来ないし外にも聞こえないよ
隣、盛り上がってるしね
あはは…!!
急にしたくなっちゃってねー
男の子たちみんな私をそういう目で見てて
なんだか興奮しちゃったのかな
どう？
キュ
こういうとこでするのもドキドキするでしょ

先輩
楽しんでる
こういうのも
しょっちゅう
してるんだ
ユーマくんも
さっき私の胸
見てたよね
えっちな事
考えてたでしょ
えっ…
そんな…
考えてた……
私も考えてたよ
ユーマくんの
ぐいっ
おちんちん
欲しいなぁって
あっ
もう入れ…
大丈夫ほらっ
にちゅ
ぐちゅ
私のここ
もうこんなだから

にゅぷぷぷ
ぷぷぷ
ぁっ…♡
はぁっ
ゾクッ
ゾクッ
あ…
ビクッ
ゾクッ
すんっ
ん……っ♡
ぶちゅっ
にゅぐ
ビク
ぐぐぐ
ビク
ほーら
はぁ
入ったよ♪
はぁ
っ
はっ
たんっ
たんっ
ぐちゅ
ぐちゅ
気持ちいいね…っ
たんっ
ぁっ…

はぁ♡
あっんっ♡
ぶるっ
どくっ
はぁ♡
耳元でそんな声～っ！
どくどく
こんな所でヤって
俺めちゃくちゃ興奮してるかも
ずっ
あぁ♡
ずっ
ずぶっ
あっ…！
しっ
はぁ♡
ばちゅっ
ぐちっ
ぐちっ
はぁっ♡
ユーマくん…っ
あっ♡
ばちゅっ
ばちゅっ
腰止まらな…！
ぐちゅっ
ばちゅっ
すご…！
あ♡
ぐちゅっ
いいっ！
ばちゅんっ
ぐちゅっ

はっ
はっ
ゴク
ゴクッ
トモキがあんなに触りたがってた胸…
ごくっ
俺ならいくらでも…！
むぎゅ
つっ
はあッ
あっ
ん…っ？
おっぱい触りたいの？
むにゅ
むにゅ
もにゅっ
ホック後ろだけど
ぐいっ
外せる？
あ…やってみます

あ…
んん？
あれ…
ゴソ
もた
もた…
ぐに
ぐに
いいよ
私が
かわいい♪
すみません…
プチッ
はいっ
どうぞ♪
ぷるんっ
ムニッ

べろっ
はっ
れろっ
あっ…
もう
ちゅっ
ふっ
じゅるるっ
ちゅぱっ
ちゅ
んむっ
やっぱり
おっぱい乱暴
なんだから…っ
そんなに好き？
むにゅむっ
大好きに
決まってますよ…！
あっ
ちくびっ
ぎゅっ
くりっ
つねっちゃ…
くりっ
あっ
ピンッ
あっ
ピンッ
はっ
先輩…
乳首弄られると
はっ
中がうねって
締め付けてくるん
だよな…
ビクッ
ビクッ
うっ…
びくっ
ぎゅ〜〜〜ッ
びくっ
あ…っ

ずるっ…!
はっ
あ…
ああ…気持ちいい…!
ガク
ガク
ばちゅんっ
あっ♡
ばちゅんっ
ばちゅんっ
はぁ♡
ばちゅっ
ずっとこうしていられたらいいのに……!
あぁ♡
ぶるんっ
はぁっ♡あぁ♡
はぁッ♡あっ♡
ばちゅ
ばちゅ

ずっと
はっ
はっ
はあ…やっぱりユーマくんとのえっち…相性最高だなぁ…
ずっと……!
はー…
惜しいけど今回が最後にした方がいいかもね…

え…っ
なんで…っ
さっき聞いたんだけど告白されて断ったの？
ぐちっ
ビクッ
ビクッ
ぐちっ
好きな人いるって？そうなんだ～
ふっ
ふっ
ゾクゾクゾク
こんな状況でイっ!?
なのに私に付き合ってこんな事しちゃって…
はっ♥
迷惑だったかもしれないね
ユーマくん優しいから…
はっ♥
ちっ…
ちが…
はっ
はっ
きゅうぅっ
きゅうぅっ

俺が好きなのは…
好きな人は…!!
ねえ詳しく教えてよ
でないと動いてあげないよ♪
あっ…
そ…です
告白…断りました…
好きな人いるってそれ…は…
……
ドクン
なんでだろう…言えよ…!
今ここで言っちまえばいいのに…!
ドクン
ドクン
ドクンッ

断るための嘘ですよ
はっ……
俺…彼女とかいらないんで…
…そうなんだ
でもすごくいい子だったんじゃないの？
ズキ…
せっかくなら付き合ってみたらいいのにー…
付き合う…
付き合うって…何なんですかね
え？
先輩…付き合ってる人いるのに…なんで俺を

俺…
こんなことして
純粋に俺を
見てくれた子に
顔向けなんて
できないから…
…って
ごめんごめん
途中だったね
続きしよっ
ずぷ
ぶぷ
せんぱ…
あ…！
ふっ
ふっ
くっ！
いきなり…！
ああ…！
ん
ん
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
たぷっ
たぷっ

待ってくださ…
急に…っ！
はっ
はげし…
あっぁ…！
はぁんっ♡
はっ
はっ
はっ
ぶるんっ
あ♡
あっ
はぁ♡
出る…!!
せんぱ…いもう…っ！
はっ
あっ♡
あぁ♡
は……っ♡
っ！
くう…っ!!
っ…
…ッ

ちゅぽんっ
はぁ…
はっ
はぁ
もっこ〜ん〜〜〜〜〜
♪
はぁ
はぁ
はぁ
♫♪
りゅーせー
ひがって
デート
ごめんね
ユーマくん
はぁ
はー

私
付き合ってる人
…いないよ
はー…
え…

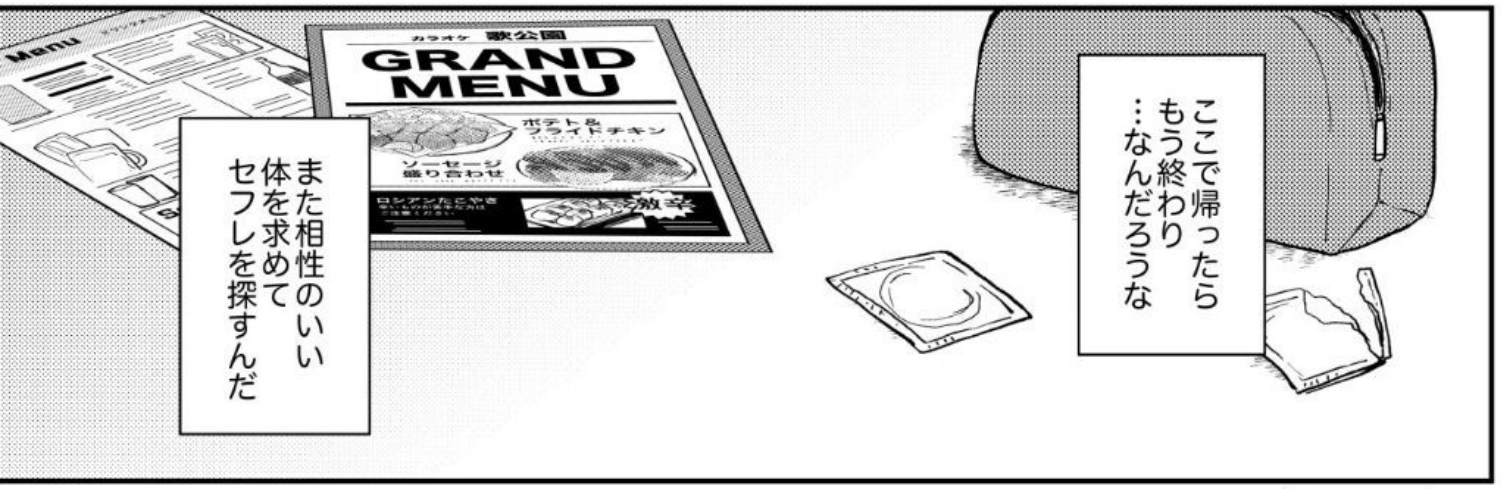
え!?
で
でも…!
そのネックレス
ずっと大事に
つけてて…
ネックレス?
えーこれは
違うよ
女の友達から
誕生日にプレゼント
されてね
ティッシュ
つけとけ〜♫
運気上がるから
ずっとつけとけー
って言われて
可愛いから
気に入ってるの
まじかよ
ハートは紛らわしい!
だったら
この気持ち
伝えても
いいのか…?
じゃ…
じゃあ…!
彼氏いない
…ならあの…っ!
先輩の事
俺…!

…
ごめんね
先輩…どうして
彼氏いるって
言われた時否定
しなかったんですか
うん…だって
君みたいな童貞
…だった男の子から
見た初めてえっちする
相手って
やっぱり特別に
見えちゃうん
だろうなって…
ああ…

そうだよな
彼氏いないって言ってさ…
セフレ以上を求められたら困るよね？って思って
言わなかったんだ
先輩は俺とセフレ以上の関係になるつもりなんて
一切ないんだ
童貞の男の子相手にしてみたかったんだけど
ユーマくんってさ一つ一つに何にでも反応してくれて楽しくて…
あ…
きゅっ
ふふ♪
にゅるっ
にゅるっ
ぬるっ
にゅるっ
まだちょっと固いね

私の好きに動けるし
はぁ
ほら カチカチ♡
ビク
ビク
はっ
何よりも相性がものすごくよくって…
何回でも付き合ってくれる元気なおちんちんだし
はっ…
くち
くち
くち
あっ…
はっ
はっ♡
だから私ね
『ユーマくんとのえっち』にハマっちゃってたの
する…
とろ…っ

ねえユーマくん
どうしたい？
ぐにぃ
ひく
ひくっ
ここで
帰っても
…いいんだよ
はっ
はっ
はっ
はっ


ここで帰ったら
もう終わり
…なんだろうな
また相性のいい
体を求めて
セフレを探すんだ
GRAND
MENU
歌公園
ポテト＆
フライドチキン
ソーセージ
盛り合わせ
Menu

恋人には
なれない
ピクピク
ただ気持ちいい
だけの関係
そうだよ
何を勘違い
してたんだ
ピリ
初めから
先輩は言ってた
じゃないか

セフレがほしいって
ぬちっ
割り切って気持ちいいことする…それだけ
ふ～～
それを受け入れたのは
俺だろ
いいんだよセフレなんだから
割り切って気持ちいい事…しよ？
ぐっ
かはっ♡

あ…はっ♡
はっ
ビクビク
ユーマくん…
やっぱり
…最高っ♡
はっ
はっ
ビク
ふっ♡
ん…
はー…
はー…
はっ♡
先輩…
動いて
ふっ♡
あっ
あっ
はぁっ♡
あぁっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

はっ
はっ
パン
おっ
いいっ
はっ
パン
ハッ
パン
パン
パン
ガタッ
パン
パン
あっ
はっ
はっ
ぐぷっ
ぐぷっ
ぐぷっ
突くの…
上手に
なったね…っ
あっ
ぐぽっ
あっ
おく…
もっと
ぐぽっ
ぐぽっ
あっ
あっ
あっ
あっ
はぁっ
あっ

ゴリュ
当たってるっ
はぁ♥
あっ♥はぁ♥
きもちい…っ♥
ぐぽっ
ぐぽっ
深っ…♥♥
いっ…あっ♥
いくっ
いく
い……っ♥

はー…
トクン…
ドクン…
ガク
はー…
ドク…ッ
ガク
どうしよう…
スイッチ入っちゃったみたい
とぷっ
君も…でしょ
はっ
はっ
ん…
Drink Menu
RAND MENU
場所変えよっか
HOTEL
はあ
ちゅるっ
はっ
はあ
ちゅっ

ん
ぐぽ
ふっ…ん…
はっ…ん
くちっ
ふっっ
ぐぽっ
はっ
ふミっ
はっ
ん…
ぐぽぉ…
ん♥
んんっ
ちゃぽ
ちゅ
はふっ
ちゅ
ちゅんっ
はっ…
はっ
はっ
ちゃぽっ
ちゃぽっ
ちゃぽっ
ちゃぽっ
っ…
先輩…
もう…
アングルがやばい…
ん…
はっ
はっ
ビクビク
入れふぁい？

あ待って
今日安全日なんだ
生でしよっか

生
なコ…
今まで入念にゴムしてたのにいいんですか!?
なんかねー今日はゴムなしでしたい気分なの♪
ドキ
ドキ
ドキ
昼やさっきもつけてたのに…
ホテルや家じゃないからねー公共の場でゴムなしは後の処理大変なんだよ?
そ…そうですよね…
危険な日も関係なく毎日だってしたいくらいなんだけどな…
じゃあ…今までも危険な日に俺と何回も…
うん

私
気持ちいいこと
好きだもの
おかしい？
男の子だって…
ユーマくんだって
そうじゃない？
ヒク
ヒク……
この人は
ただ純粋に
どこまでも
ごく……
ね
しちゃお
ギシ…
生…
生…!!
はーッ
はーッ

ゴム越しじゃない
このぬるぬるした
感触…っ
ぬる
ドクン
ふっ…
ぬるっ
あー…
はー…っ
ドクン
ドクン
はー…っ
ドクン
やばい…っ
はー…っ
入り口
擦ってるだけで
もう気持ちいい…！
ぐ……っ
ぬるっ
ビクッ
やだーユーマくん
ガチガチに緊張
しちゃってー♪
はじめの時
思い出すなー
や！
だって
生だと思うと
勝手に力んで…っ!!
でも…
焦らさないで…
中に早く…
欲しいの…っ
はっ
はっ
大丈夫
いつもの様に
ぐっ…
ここに…
ほら
あっ

ゆっくり
にゅぷ…
ゆーっくり…
じゅぐぐ
ぐぐぐっ
ぬぷぷっ
あァ…っ
ぬっ
ぐっ
はぁ…っ
ぉ……っ
ゾワ
ゾワゾワッ
あぁ…
はぁ…
生ちんちん
久しぶり
だぁ…♪
は…
中でドクドク
いってる♡
はぁ
どう？
ビクッ
ビクビクッ
はぁ
生のおまんこ
気持ちいい…？

や…
あ…っ
い…
いい…です…っ
うれしー♪
ガク
ぷる
ぷる
ガク
ぷる
動いていいよ
ビクッ
ビクビクッ
でもっ
これ…動いたら
マジでやば…！
あ…
あー…っ…
はっ
はっ
ずるるるる……っ
はっ
はっ
なんだこれ…っ
あ
ギシ
ギシ
んッ
つ…
ぶるっ
あ……っ!!
パチッ

はっ
あっ♡
あ、あ♡
はぁ♡
きもちいい……っ♡
ギシ
はっ
ギシ
ギシ
だめです…
せんぱ…
ギシ
こんなの…っ
無理…！
すぐに
出…っ！
ギシ
あっ
はっ
はっ
はっ
だめ…！
抜いちゃ…！
こんなに
気持ちいいなんて
あっ…♡
ぬっちゅ
反則
すぎる…っ！
ぬっちゅ
ぬっちゅ
ビクンッ
っ!?

出るっ…
くっ…!!
あっ
あぁ
ギュウッ
ドプン
ブシュッ
ビュクン
ドプン
ドプッ
ああ…俺今
中出ししてる…!
とぷっ
とぷ
はっ
はっ
はっ
熱くてちんこ
溶けそう…
ドクッ
今までと
全然違う
ちゅっ
ぢゅる
はっ
はふ
こんなの…!

はー…
はー…
は…
スポッ
ごぷっ
ドロ
う…っわ…
俺の…精子が
くろ…っ
はっ
はっ
えっろ…
とろ…
はぁ…
よかったよ
はっ
ブビュッ
でもまだ
足りないかな
はっ
もっと…
しよ♡
に…

はぁ
はぁ
はっ
…。
はっ
中の精子
ポタ
ポタ
掻き出して…♡
はっ
くち
ぬち
ん
くち
ぬち
ぷちゅっ

中
ぐちゃぐちゃだ
こちゅ
奥から
こちっ
こちゅ
ずるる…
どんどん溢れて…
ごぽッ
ぐちゃ
ちゅこっ
ちゅこっ
ちゅこっ
ちゅこっ
はぁあっあ
ぐちっ
ぐちゅ
コリ
コリッ
そこ♡いいっ♡
ギュゥゥゥッ
もっと…ほじって♡
ビシュッ
あッくる♡
きちゃう…♡
はぁ
あ♡

ガクガク
あっあ
ヤアアッ
ガクッ
あぁ
あッあぁ〜…
はぁ
はっ
はっ
あ…これ「潮」か……！
びっくり
すごい…私…今日ものすごく興奮してるみたい
はぁ
はぁ
ユーマくんホント上手になったね

あー…シーツべちゃべちゃだね～
べしゃ…
あっ♪
こっちこっち！
ユーマくんこっちおいで
続きしよっ♪
ナナ先輩
そんな優しい顔して
俺を呼ばないでください

おっ♡あっ♡あっ♡
いい…っ♡♡あっ
どしっ
どしどし
はっ
はっ
ぶるっ
ぶるんっ
はぁっ♡あぁあっ
あ～～♡♡
バチュ
バチュ
バチュッ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽ
ぐぽ
あっ♡♡
くりっ
くりっ
ぐりぐりっ
ぐりっ

俺もう
割り切る事に
したのに
そんな可愛い声で…
表情で…求められると
たまらなく
なるんですよ…！

はっ♡
ゆ…まくんっ♡
ぐちゃっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
そこっ♡いいっ♡
あっ♡もっと♡
はっ
はっ
はっ

俺
やっぱり
出てるぅ
あ〜
本当は
あぁぁぁ
はぁ
好き
どくっ
好き
どくっ
はぁ
好き
どくっ
好きだ
どくん
はっ…
もう絶対
言わないけど

好きな人とキスしてセックスして気持ちいいから
もう…これで十分だよ
だって俺たちは
セフレなんだから

チュン
チュン
HOTEL
ふぁ…ねむ…
フラ
フラ〜
2980円
宿泊6000円
客室専用
私もー
ちょっと
盛り上がりすぎ
ちゃったね…
ユーマくんほんと
元気なんだから♪
先輩こそ
ふふ
まあね！

私着替えたいし
一旦うちに帰ってから
学校行くね
はい
俺もそうしますんで

それじゃ
ユーマくん

おわり

こんにちは！源(げん)です！

前作から少々空いてしまいましたが公言どおり年内に
完結巻出すことができました(ぎりっぎりの師走)
もう少し早く出すつもりではいたのですが、この
セフレセンパイシリーズが好評なおかげで
商業進出していろいろ描いておりました！お仕事原稿
忙しくて間空いてしまって申し訳ないと思いつつ
商業で場数踏んでさらに絵が上手にレベルアップ
できてたらいいなと思っています。たしかに１作目と
比べるとちょっとは成長してるっぽい！

というわけで初のオリジナル作品にしてまさかの
三部作になってしまった「セフレのセンパイ」。
３作目の展開や終わり方は２作目練ってる時に
ほぼ完成していたのでこうして無事描き切れて
達成感でいっぱいです。
カラオケセックスは防犯カメラがで無理がある？
ファンタジーなのでいいんです！
(一応調べましたけどなにもずっと店員がカメラ
流し続けて監視しているわけでもなさそうなので
ロマン優先しました)

ナナ先輩がなぜセフレ関係にこだわるのか、
過去になにか恋愛で痛い目でもみた？とか
詳しく描こうと思っていたのですが、やめました。
あくまでユーマくん視点の作品なので
ミステリアスな小悪魔のままでいいかな、
そこまで説明に踏み込んで読者さんに答え見せつける
よりはユーマくん目線になって先輩に振り回されて
いただこうではないか！となりました。
終わり方も今後二人はどうなっていくんだろう、
関係ずるずる続くのか？それとも本当に今回で
きっぱり関係終わってしまったのか？など
余韻に浸って自由に考察してくれたら嬉しいです。

さて今後はしばらく商業メイン、二次創作も
していきますがもちろんオリジナル同人も
隙あらばいろいろ描きたいと思っています
今後もぜひぜひ新作読んでくださいね！

たくさんの方に読んでいただいて応援を
頂戴して「セフレのセンパイ」完結させられました。
本当にありがとうございました

2021.12
GEN

セフレのセンパイ3

発行者・源(ENJI)
@enjiGEN
g.kyao.wan3369@gmail.com

無断転載・アップロードは厳禁です

ENJI
PRESENTS
ORIGINAL BOOK